

## 平成18年度補助金等報告書

公益法人名	社団法人 情報処理学会
-------	-------------

(1)年間収入(総収入－前期繰越金)		812,983	千円(A)	
(2)国からの補助金等の交付実績額				
	名称	補助金・委託費の別	交付官庁	金額
	汎用電子情報交換環境整備プログラム	委託費	経済産業省	1,202 千円
	合計			1,202 千円(B)
(3)補助金等の年収比率		0.15	%(B/A)	

## 平成18年度補助金等支出明細書

法人名	社団法人 情報処理学会		
1. 補助金等の名称 (交付官庁)	汎用電子情報交換環境整備プログラム (経済産業省)		
2. 課題名	---		
3. 事業の目的及び内容			
(1) 目的	当プログラムのグリフ集合の文字で、既存の符号化文字集合の国際標準 (ISO/IEC 10646) に対応する符号化文字のないグリフについて、それを特定し、符号化文字として国際提案を行う。		
(2) 具体的な内容	<p>(1) フェーズ1によるグリフ集合 (戸籍統一文字・住民基本台帳ネットワーク統一文字) と UCS との対応関係については、昨年度までに BMP の範囲との対応関係の調査が行われていた。それをうけ、当委員会では、CJK 統合漢字拡張 B 及び検討中の CJK 統合漢字拡張 C 候補との対応関係の調査を行う。</p> <p>(2) 国際標準への追加提案が必要な文字については、提案の前提となる属性情報 (部首・画数・IDS (漢字の構造を表す情報) など) の整理に着手する。</p> <p>(3) 当プログラムとは独立に SC2 専門委員会から IRG (Ideographic Rapporteur Group: ISO/IEC JTC 1/SC 2/WG 2 の下部組織で漢字の拡張提案作成を担当) に対して提案していた CJK 統合漢字拡張 C 向けの漢字と、フェーズ1のグリフ集合との詳細な比較を行い、その結果に基づいて CJK 統合漢字拡張 C 向けの国際提案を一部変更する。</p> <p>(参考) 変更した日本提案を含む CJK 統合漢字拡張 C には、当プログラムのグリフ集合に対応する約 400 文字を含む結果となった。</p>		
4. 交付実績額	1,202,409 円 (A)		
5. 補助金等における管理費			
(1) 人件費	538,597 円		
(2) 一般管理費	53,859 円		
(3) その他の管理費			
	内容	金額	
		円	
		円	
	合計	0	
	合計	592,456 円	
6. 外部への支出			
(1) 外部に再補助・再委託等されているものに関する支出			
	支出内容	支出先	金額
			円
			円
			円
			円
	合計		0 円 (B)
(2) (1) 以外の支出			
	支出内容	支出先	金額
			円
			円
	合計		円
7. その他			
	内容	金額	
	事業費	609,953 円	
		円	
	合計	609,953 円	
8. 再補助・再委託等の割合	0.0 % (B / A)		